

NPO法人セラピー乗馬の会

松永CCでチャリティコンペ プロ・アマ142人が楽しくプレー



「ホースセラピーチャリティ
イー プロアマゴルフ大会」
が4月2日、福山市松永町の
松永カントリークラブで開か
れた。乗馬クラブ「福山ホー
スクラブ」(同市神辺町西中
条一二七七―)や「放課後
等デイサービス まぎば」(同
所)を運営し、障害を持つ子
どもなどを対象としたホース
セラピー(乗馬療法)に力を
入れている高橋のりこさんが
代表を務めるNPO法人・セ
ラピー乗馬の会(同所)の活
動を支援するチャリティコー
ンペで、三回目の開催。

初回から後援する㈱ヤノ食
品(同市東深津町)やゴルフ
館ナンシン(神辺町)、府中
ロータリークラブをはじめ、
備後地域を中心に約七〇の企
業と団体が協賛。趣旨に賛同
したプロゴルファー三六人が
ボランティアで参加した。三
〇人規模のプロが集まるチャ
リティコンペは中四国でも
珍しいという。

当日はあいにくの雨の中、
アマチュアの愛好家九六人に
加え、府中RCや松永CCに
よる青少年育成の一環として
備後のジュニア選手一〇人も
エントリー。三六組に分かれ
てラウンドした。各組には一
人ずつプロが付き、ショット
やパットの度にアドバイスし



ながら和気あいあいと楽しん
だⅡ写真上。

集まったチャリティイーは障
害者乗馬を紹介する本の出版
などに充てられる予定。高橋
代表は「お力添えに感謝しま
す。コンペは毎年続け、ホー
スセラピーの普及と啓発に尽
くしたい」とあいさつⅡ写真
下。上位入賞者にはプロのサ
イン入りゴルフバッグやクラ
ブといった豪華賞品が贈られ
た。

二年連続で参加した福山市
の喫茶店経営、栗原忠彦さん
は「天気は悪かったが、プロ
にレッスンしてもらって楽し
かった。また参加したい」と
笑顔。芸南CC所属の森川将
樹プロは「アマの皆さんと交
流しながら社会貢献ができて
とても意義深い試みだと思
う」と話していた。

問 セラピー乗馬の会 ☎
084・963・5677

**公益社団法人福山市観光協
会**(福山市東桜町三一五、松
本卓臣会長)は4月1日、法
人名を「福山観光コンベンシ
ョン協会」に変更した。従来
の観光振興と併せて、全国規
模の会議や大会の誘致支援な
どに取り組む。